

支部準備会には今後恒常的オルグアイドを徹底することを可。相違力口は支部準備会、存在せる町村を春がれは次の如し。

- 久慈郡 大田町、 赤茨城郡 長岡村、 片倉村、 鹿島郡 沼川村、
- 新治郡 土浦町、

水産支部の役員数は現在百名ある。

共同闘争。県下に於ける全日本農林漁会最盛期闘争の力支部。大同支部は最も共同闘争を合同を欲して居るが、幹伊東平人に阻小して居る。しがし土浦に於ける全日本農林漁会には伊東平人の干渉はなからず大同の人の干渉はなからず、我々の支部は被弾を逃べしと出来た。又県下の攻天北会等、戦闘の不振は、我々も合同を欲し、山本盛茂村で呼んで廣友会と角かんとして、幹伊東平人を阻小した程である。

二、口合議員選出後の支部の展開せし闘争。

- 1. 口田村村政革新運動。 1. 内内村倒運動（大山謙波村で進められた）
- 2. 船名次争議解決（船名次一級と二級に調査せし止り、三級にして、この際攻天北の大家と接し、三級を出した）
- 3. 最近展開せんとする闘争。
- 4. 大田町政革新運動。 1. 無蓋会社糾弾運動
- 5. 口田一日は口田村村倒運動を口田下産界町対したる。